

サルの方がまし??

えんちよう こうち たかし
園長 高地 敬

すこ まえ たい
少し前、テレビで「ベニガオザル」の生態に
しょうかい
ついて紹介していました。タイの山に住んで
きょうとだいがく せんせい かんさつ い
いて、京都大学の先生が観察に行っていま
す。このサル、お互いに自分の唇や腕を
あいて あまがみ あか ははおや
相手に甘噛みさせたり、赤ちゃんを母親から
あず あか あか ほか さわ
預かって、その赤ちゃんを他のサルと触りっこ



したりします。オスが急所を触り合うこともあります。自分の弱いところを差し
だ しんらいかんけい かくにん かいせつ よわ
出して信頼関係をj確認しているのだと解説されていました。弱いサルなので、
できるだけ内輪もめしないようにして群れを守る。ただ、オス同士、激しく争う
とき あか あいだ はい さわ けんか おさ
時は、赤ちゃんたちが間に入って、触りっこさせて喧嘩が収まることもありまし
た。

ひき わか しゅっさん ひ こ じあん む と こ
1匹の若いメスが出産しますが、とても引込み思案で群れに溶け込めませ
ん。子育ても良く分からず、赤ちゃんを逆さにだっこしていることもありまし
た。あるとき、あかのうしろ足が絡まって歩けなくなっていて、お母さんはエサを
さが とき あか じめん うえ お せんせい つぎ かんさつ
探すと、あか赤ちゃんを地面の上に置きっぱなしにしています。先生が次に観察に
い とき あか ある かあ む
行くと、あか赤ちゃんは歩けるようになっていて、お母さんも群れの中にいま
した。おそらく群れのみんなでその親子を助けたのだらうと言われていま
した。

ひと
もう一つ、これはアメリカの小説の中の言葉、「人間は 2 kgの脳を持つよう
になり、ウソをつくようになった。(正確には脳は体重の2%の重さ)」

にんげん しんか わり も うしな
人間はサルから進化した割には、サルが持っていたものをいろいろ失い、
よけい み
余計なものを身につけてしまっているようです。